

# 達成状況評価書(平成26年度)

部局名:歯学部附属病院

項目	コメント
附属病院に関する項目 (大学の年度計画:15~17)	<p><b>【年度計画の達成状況】</b>            平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b></p> <p>(1) 教育・研究面            平成26年度は、歯学研究科とともに実施している「口の難病から挑むライフ・イノベーション」事業において、リサーチマインドを有した臨床系研究生(マイスター)を養成するプログラムを実施したほか、臨床技能評価の省力化・公平性を確立するために臨床実習・臨床研修連携ログブックシステムを独自に開発し、平成26年度日本歯科医学教育学会システム開発賞を受賞するなど、成果が上がっており、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>(2) 診療面            平成26年度は、Cell Processing Centerを活用した歯周組織再生を目指した臨床研究を推進し、同施設にて被験者から脂肪組織由来幹細胞を単離・培養し、世界で初めて同細胞の歯周組織欠損部への移植を実施している。また、口唇裂・口蓋裂・口腔顔面成育治療センターの活動を開始し、乳幼児期から成人に至るまでの治療内容の相談、説明ならびに精神的なケアを行う体制を診療科横断的に整備するなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>(3) 運営面            平成26年度は、病院相互評価や外部委員で構成されるアドバイザリーボードにおいて指摘、助言を受けた項目について、「病院敷地内の植樹帯景観の整然化」、「市内の関連医院等へ配布の広報誌について発行部数の増加(8,000部から10,000部へ増)」など、病院運営に迅速に反映させたほか、医療物品についての医学部附属病院との共同一括購入促進、災害時必要物品の整備に取り組むなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p><b>【留意事項】</b>            特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況	<p><b>【中期計画の達成状況】</b>            平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p>